

朗読・群読の教育的効果～成就感・満足感～

朗読・群読に対する成就感・満足感

《生徒の自己評価カードから》

【『徒然草』音読練習の段階】

- 徒然草を読んでみて、やっぱり古典はむずかしいと思った。読み方がわからなかったところは、みんなで読んだときにわかったのでよかった。
- 二人組での音読やA・Bに分かれての音読では、自分の間違いを見つけられたのでよかった。しかし、あまりスムーズには音読できなかった。作品の意味は全然わからなかった。
- 通して読むのは初めてで、しどろもどろになってしまい、思うようには読めなかった。やはり、古典はむずかしいと思った。
- 読めるようにはなったが、まだおもしろいとは感じなかった。
- 読み方が分からないところなど全員で読んでみて覚えることができた。むずかしい文章なので、意味などきちんと分かるようにすることが大切だと思った。

【『徒然草』内容理解の段階】

- 昨日の授業では、この作品を読んでいて何を言っているのか全然わからなかったが、今日意味を確認して訳した文で読んだので、筆者がどんなことを言いたかったのかがわかった。音読も昨日よりはスムーズに読めた。
- 徒然草の2つの作品の話の内容と兼好法師の一番言いたかったことがよくわかり、前の授業よりも、すらすら間違わないで読めるようになったのでよかった。
- 普通の文と意味の文を交互にペアで読んでいくのが分かりやすかった。
- 意味を調べながらやっていったので、すごくおもしろかった。
- むずかしい古典も少しずつ意味を調べ話の内容がわかると、おもしろいものと思った。
- 意味がわかって読みやすくなった。前の授業よりは、いろいろわかってやる気が出てきた。
- 意味を理解し、さらに読めるようになったので、今日の授業には満足している。

【『徒然草』朗読学習後の段階】

- 他の人の朗読プランを見て比べて、自分のプランがどうなのかが分かった。約1時間の授業の中で、計画を立てて発表までいったのですごくいいと思った。
- 他の人がどんなふうな工夫をしたのかが分かり、「ああ、こういうやり方・読み方もあるんだなあ」ということを発見した。今日の授業で話の内容が前より理解できたと思う。
- グループでやる勉強があったのでよかった。
- 強弱をもっとはっきりするように気をつけ、間をおけるようにしたい。
- 自分ではきちんと朗読できたか分からないけれど自分なりによくできたと思う。
- 緊張したが、けっこう思っていたよりも楽しかった。
- 発表なんてはずかしいと思っていたが、楽しくやれた。みんな強弱のつけ方がうまいのですごいと思った。